



DISCLOSURE 2018

2018年度上半期

とうしんの現況
2018年 ディスクロージャー

経営理念

協同組織による地域金融機関として、
円滑なる金融サービスにより、
地域産業経済の発展と振興及び地域住民の生活向上に寄与し、
地域社会の繁栄に貢献します。

2018年9月ディスクロージャー
平成30年4月1日～平成30年9月30日





●ごあいさつ

平素は、東山口信用金庫に格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。
この度、地域の皆さま方に当金庫へのご理解を深めていただくため、「DISCLOSURE2018/09とうしんの現況」を作成いたしましたので、ご高覧ください。

これからも、「地域社会の発展をお客様と共に目指す」ことによって地域社会との信頼関係を深め、持続的発展が可能な地域社会づくりに積極的に貢献し、「地域社会に信頼され、必要とされる金融機関でありつづけること」を目指してまいりますので、尚一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年11月
理事長 嶋 本 博

●預金・貸出金の状況

(単位：百万円)

区 分	平成29年9月末	平成30年3月末	平成30年9月末
預 金	209,463	207,875	208,983
貸 出 金	92,738	92,351	93,861

地域に根差した営業を展開し、30年9月末の預金残高は、対期首比で1,108百万円増加しました。また、経済・金融環境は緩やかに回復しつつあり、地域の皆さまの資金需要にお応えした結果、貸出金残高は対期首比1,510百万円の増加となりました。

●貸出金の内訳（業種別貸出残高状況）

(単位：百万円)

業 種	平成29年9月末	平成30年3月末	平成30年9月末
製 造 業	5,307	5,332	5,175
農 業 ・ 林 業	64	66	72
漁 業	7	5	11
鉱業、採石業、砂利採取業	25	27	27
建設業	6,587	6,583	6,959
電気、ガス、熱供給、水道業	453	522	679
情報通信業	172	175	175
運輸業、郵便業	3,487	3,375	3,313
卸売業、小売業	6,333	6,029	6,240
金融業、保険業	13,703	13,185	13,199
不動産業	8,585	8,606	8,589
物品賃貸業	261	245	236
学術研究、専門・技術サービス業	456	471	473
宿泊業	234	221	213
飲食業	1,755	1,774	1,729
生活関連サービス業、娯楽業	2,756	2,235	1,896
教育、学習支援業	595	510	565
医療、福祉	3,482	3,594	3,598
その他サービス業	2,518	2,442	2,474
地方公共団体	8,677	9,153	9,806
個 人	27,270	27,791	28,420
合 計	92,738	92,351	93,861

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

●損益の状況

(単位：百万円)

区 分	平成29年9月末	平成30年3月末	平成30年9月末
コア業務純益	28	88	50
業務純益	151	305	196
経常利益	172	300	222
税引前当期純利益	172	281	222
当期純利益	171	280	221

●単体自己資本比率（国内基準）

1. 自己資本の構成に関する主な事項

(単位：百万円)

	平成30年3月末		平成30年9月末	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目の額	8,538		8,724	
コア資本に係る調整項目の額	5	1	7	1
自己資本の額	8,532		8,717	
リスク・アセット等の合計額	80,317		81,745	
自己資本比率	10.62%		10.66%	

(注) 当金庫は国内基準を採用しております。

2. 自己資本の充実度に関する主な事項

(単位：百万円)

	平成30年3月末		平成30年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
信用リスクに対する 所要自己資本の額	75,477	3,019	76,904	3,076
オペレーショナル・リスクに対する 所要自己資本の額	4,840	193	4,840	193
単体総所要自己資本額	80,317	3,212	81,745	3,269

(注) 所要自己資本額=リスク・アセット×4%

●有価証券時価情報

1. 満期保有目的の債券

該当ございません。

2. その他有価証券

(単位：百万円)

	種類	平成30年3月期			平成30年9月期		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	37	37	0	37	37	0
	債券	40,225	38,672	1,552	32,172	31,017	1,155
	国債	7,519	6,864	654	6,025	5,554	470
	地方債	9,759	9,495	264	7,983	7,765	217
	社債	22,946	22,312	633	18,164	17,696	467
	その他	7,284	7,045	238	6,472	6,255	217
小計	47,547	45,755	1,792	38,683	37,309	1,374	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	—	—	—	—	—	—
	債券	10,780	10,865	△84	16,554	16,757	△202
	国債	—	—	—	495	500	△4
	地方債	4,238	4,268	△29	5,899	5,961	△62
	社債	6,541	6,596	△54	10,160	10,295	△134
	その他	10,227	10,709	△481	13,162	13,707	△545
小計	21,008	21,574	△565	29,717	30,464	△747	
合計	68,556	67,329	1,226	68,400	67,774	626	

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位：百万円)

	平成30年3月期	平成30年9月期
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
非上場株式	55	55
組合出資金	26	24
私募投資信託(REIT)	2,286	2,388
合計	2,368	2,469

●金融再生法ベースの債務者区分による開示

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全状況

(単位：百万円)

区分	開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等 による回収 見込額 (c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)	
							破産更生債権及び これらに準ずる債権
	H30年9月	992	992	741	251	100.00%	100.00%
危険債権	H30年3月	2,135	2,122	786	1,335	99.35%	98.97%
	H30年9月	2,109	2,099	736	1,362	99.51%	99.25%
要管理債権	H30年3月	854	399	280	118	46.68%	20.60%
	H30年9月	890	389	297	92	43.73%	15.53%
小計	H30年3月	3,983	3,513	1,824	1,688	88.21%	78.24%
	H30年9月	3,992	3,481	1,775	1,706	87.19%	76.94%
正常債権	H30年3月	88,714					
	H30年9月	90,457					
合計	H30年3月	92,697					
	H30年9月	94,450					

金融再生法上の不良債権の合計は、3,992百万円で対年度末比(平成30年3月末)9百万円増加、同法による不良債権比率は、4.22%で対年度末比(平成30年3月末)0.07%減少となりました。

- ※ 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財務状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
3. 「要管理債権」とは、「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。
4. 「正常債権」とは、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題のない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。
5. 「金融再生法上の不良債権」における「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

● まち・ひと・しごと創生総合戦略への対応について

東山口信用金庫は、地方創生の実現に向けて協働することを目的とした「地方創生に係る包括連携協定」を防府市・柳井市及び山口県（山口県信用金庫協会加盟3金庫で締結）と締結してまいりました。さらに、明治維新にゆかりのある4県の金融機関（高知銀行・南日本銀行・佐賀共栄銀行・幡多信用金庫）との「薩長土肥包括連携協定」を締結しております。

本年度は、山口県との地方創生に係る包括連携の連携事業として、子育て支援を目的とした統一商品「子育て応援定期預金」を発売し、販売額の一定割合を県の子育て応援や子どもの貧困対策の取組む団体の支援活動を目的とした「やまぐち子ども・子育て応援ファンド」に対して寄附金を贈呈いたしました。

また、山口県と県内3信用金庫との地方創生に関する包括連携協定の連携事業の一環として、山口県の中山間地域に移住し新たに創業・継業をされる事業者を対象とした補助金「やまぐち中山間移住創業助成金」を創設しており、5月に周南市鹿野地区で創業された事業者に対し、当金庫を中心として創業者に対する事業計画の策定支援等の支援を行い、助成金の贈呈を行っております。

今後も地方自治体などとの連携を進め、諸政策について協働した取組みを行うことにより、地方創生の実現を図ることで、当金庫営業エリアの地域活性化と地域社会の発展に貢献いたします。



■ お問合せ先

地方創生担当部署：東山口信用金庫融資管理部
電話 0835-23-2326

● 地域経済活性化に向けた取組み

当金庫では、お取引先企業との日常的・継続的な取引において経営の課題解決、目標達成のためコンサルティング機能を十分に発揮し経営の悩み等を相談できる体制を整備しております。本年度は、山口県信用保証協会と山口県内3信用金庫が県内中小企業の課題解決に取り組むことを目的とした「包括連携に関する覚書」を締結いたしました。今後は、県内中小企業の円滑な資金供給や経営支援、創業支援や事業承継などの経営に関する全般について、様々な分野で相互に協力し協働した取組みを行うこととしております。

また、「山口県しんきん合同ビジネスフェア」の開催を通してビジネスマッチングの場を提供するなど企業のライフサイクルに沿った支援・サポートに取り組んでおります。

ビジネスマッチングのサポート

「山口県しんきん合同ビジネスフェア2018」を平成30年5月16日（水）に開催いたしました。しんきん合同ビジネスフェアは、県内3信用金庫の取引先が出展企業として参加し、特徴ある商品・製品を首都圏または地場大手企業へ売込む場を提供することにより、取引先企業の販路拡大・業容の拡大を支援するものです。また、商談の成約状況等のモニタリングを行うことにより、次回開催におけるバイヤー企業の選定や新しい企画の策定など、ビジネスフェアの充実に向けたサポート体制の構築を図っています。



金融教育支援

・列年インターンシップを受入れ、金融業務に関する講義や営業店見学を通じて、金融機関への理解を深めていただきます。



金融機関窓口体験

地域との連携

・平成30年6月「やまぐち子ども・子育て応援ファンド」へ寄附金を贈呈いたしました。



平成30年度「やまぐち子ども・子育て応援ファンド」感謝状贈呈及び交付決定書交付式

福祉活動

・毎年6月15日の「信用金庫の日」には、当金庫の役員が参加する「献血活動」を行っています。



信用金庫の日献血活動

環境への取組み

・新入職員研修の一環として駅前清掃を行っています。



新入職員清掃活動

地域行事への参加

・当金庫は、営業区域である県中部および東部地区で開催される祭りや行事に積極的に参加しています。



徳山夏祭り



防府春の幸せますフェスタ おんなみこし

この街と生きていく



本部

- 総務部 (0835)23-2324
- 総合企画部 (0835)23-2332
- 経理部 (0835)23-2325
- 営業部 (0835)23-4060
- 保険・証券部 (0835)23-4060
- 融資部 (0835)23-0330
- 融資管理部 (0835)23-2326
- 事務部 (0835)23-4031
- 監査部 (0835)23-4097

防府市

- 031本店 (0835)23-2329
- 032宮市支店 (0835)23-2334
- 033三田尻支店 (0835)23-2336
- 034中関支店 (0835)23-2336
- 035問屋口支店 (0835)23-2337
- 036防府駅前支店 (0835)23-2338
- 037牟礼支店 (0835)23-2341
- 038華城支店 (0835)23-2301
- 039大道支店 (0835)32-2221

周南市

- 007周南支店 (0834)31-6131
- 022徳山支店 (0834)31-2525
- 023富田支店 (0834)62-3151
- 024福川支店 (0834)62-2656
- 025遠石支店 (0834)31-0220
- 026月丘町支店 (0834)31-6131

下松市

- 041下松支店 (0833)41-0690
- 043栄町支店 (0833)41-0690

光市

- 042光支店 (0833)71-0121
- 005室積支店 (0833)71-0121

柳井市

- 001柳井支店 (0820)22-3501
- 011柳井南支店 (0820)22-2600

熊毛郡

- 002平生支店 (0820)56-2148
- 003田布施支店 (0820)52-2105
- 006上関支店 (0820)62-0202

岩国市

- 004由宇支店 (0827)63-0857
- 008岩国支店 (0827)22-3101
- 009周東玖珂支店 (0827)84-2131
- 010南岩国支店 (0827)32-2141

この街と生きていく



<http://www.higashiyamaguchi-shinkin.co.jp/>

2018年ディスクロージャー 発行/平成30年11月